ゆうすい

嘉島西小学校　学校便り

令和５年１０月１６日
文責：校長　江上　知男

2年「図工」の参観

町教委が本校を訪問！

１０月１２日（木）に、嘉島町教育委員会が本校に対して「学校訪問」を行い、青木教育長をはじめ教育委員４名（１名欠席）と事務局（学校教育課）が、子どもたちや学校施設、そして学校運営の様子を視察しました。

はじめに校長から「学校運営についての説明」を行った後、２時間かけて子どもたちの学習の様子を観てもらいました。そして、教育委員や学校教育課と「学校運営に関する意見交換」を行いました。

意見交換では、「『気付き、考え、行動する』という教育目標のこと」「学習状況の様子と今後の課題のこと」「人権教育や自己有用感を高めること」「ICT活用のこと」等々、多岐にわたってのやり取りがありました。**各委員からは、「子どもたちの表情とか授業中の先生とのやり取りとかから、子どもと先生の信頼関係を感じる」等のお褒めの言葉もいただきました。最後に青木教育長からは、「子どもたちが『より高い目標』を持って取り組む環境作り」「先生たちの負担感を減らし、元気に子どもたちと関わる環境作り」の２点のお願いがありました。**

校長として、「子どもや先生が、もっと力を発揮できる学校を創りたい」と改めて思いました。

社会科見学旅行が終了！

4年「清和文楽」の体験

１０月１３日（金）、１年生が社会科見学旅行を行ったことで、全ての学年が予定通りに見学旅行を終えました（５年生「水俣に学ぶ肥後っ子教室」も含む）。保護者の皆さまには、お弁当を作りから準備まで、大変お世話になりました。

社会科見学旅行は、主に社会科（生活科）の学習に活かすことを目的に、教室では学べない体験をするために学校外に出かける訳ですが、実はそれだけではありません。学校外における集団活動を通して、人間的な触れ合いを深め楽しい思い出をつくったり、公衆道徳などについての体験し互いを思いやり・共に協力し合ったりするなど、よりよい人間関係を形成することも目的です。

従って、１～４年生まで集団活動の積み重ねが、５年生の集団宿泊教室、６年生の修学旅行につながっていきます。また、子どもたちの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる「キャリア教育」とも関連します。学校の学びは、教室だけでは完結しません。

今、各学年では学校外で学んできたことを、作文にしたり、図工作品にしたり、タブレットで行うプレゼンテーションの材料にしたりするなど、整理しています。今後行う学習発表会の材料となる学年もあると思います。子どもたちによる「学習成果」を楽しみにしたいと思います。

学校東側の歩道橋の工事が、当初予定の工事に追加・継続して行われることが決定しています。すでに施工会社等からのチラシは配付済みです。「あと1年程かかる」ということです。
子どもたちの登下校に影響が出ますが、どうかご理解とご協力をよろしくお願いします。